

令和5年度 北中城村商工会 経営発達支援計画 進捗共有シート

項目	主担当	副担当	数値目標等	実施目標	実績	達成率 (%)	令和5年度 審査員評価	前年度 審査員評価	4~6月	7~9月	10~12月	1~2月	3月	対象事業所：備考	
<b>I. 経営発達支援事業の内容</b>															
<b>1. 地域の経済動向調査・景気動向調査</b>															
①地域の経済動向分析の公表回数	上間	古謝	年1回			100%	A	A			12月	3月掲載		経済の専門家を招いて分析	
②地域の景気動向調査回数と分析の公表回数			年2回	50社 50社	63社 82社	126% 164%	A	A	6月実施	9月掲載		12月実施	3月掲載	9月商工会報掲載、ホームページ掲載 3月商工会報掲載、ホームページ掲載	
<b>2. 需要動向調査</b>															
①新商品開発の調査対象事業者数	上間	古謝	2者	20人	1者	50%	C	A						①株式会社旭イノベーション、②株式会社楽フードサービス、③パードランドカフェ、④旭イノベーション株式会社、⑤きたなか荘弁当、⑥フィッシャーマン純	
②顧客ニーズ調査			2者	20人	2者	100%	A	A							①10月27日(金)～29日(日) 沖縄の産業まつりありんく市でアンケート調査 ②11月22日(水)～27日(月) 阪神百貨店北中城物産展 ③10月27日(金)～29日(日) 沖縄の産業まつりありんく市でアンケート調査 ④11月22日(水)～27日(月) 阪神百貨店北中城物産展
<b>3. 経営の状況分析</b>															
①経営分析セミナー	上間	古謝	年2回	20者	8事業所 9人	40%	C	B	7月19日(水) 8事業所9人参加					1回目：宮沢財務管理オフィス株式会社宮沢先生 2回目：	
②経営分析件数	上間	古謝	20者	20者	8事業所 9人	40%	C	B	7月19日(水) 8事業所9人参加					1回目：宮沢財務管理オフィス株式会社宮沢先生 2回目：	
<b>4. 事業計画策定支援</b>															
①DX推進セミナー	古謝	上間	年2回		年2回	100%	A	B	9月21日(水) 8事業所9人			1月19日(金) 10事業所11人		1回目：T&Lサポート株式会社 玉城 祐輔氏 2回目：T&Lサポート株式会社 玉城 祐輔氏	
②事業計画策定セミナー	上間	古謝	年2回	14事業所	10事業所 12人	71%	C	C	7月27日(水) 10事業所12人参加					1回目：宮沢財務管理オフィス株式会社宮沢先生 2回目：	
③事業計画策定事業者数	上間	古謝	14者	14事業所	30事業所 12人	162%	A	C	7月27日(水) 10事業所12人参加					デジタル経営、持続化補助金、事業再構築、法人化、通常運営	
<b>5. 事業計画策定後の実施支援</b>															
①フォローアップ対象 事業者数	上間	古謝	14者	14者×4回	23者	162%	A	A							
②フォローアップ延べ回数	上間	古謝	56回	3か月に1回	114回	203%	A	A						1事業者年間4回	
③売上増加 事業者数	上間	古謝	2者	2者	9者	450%	A	A				2月～3月申告後		法人は決算月	
④利益率3%以上増加事業者数	上間	古謝	2者	2者	2者	100%	A	A				2月～3月申告後		法人は決算月	
<b>6. 新たな需要の開拓に寄与する事業</b>															
①展示会出展事業者数	上間	古謝	3者	3者	3事業所	100%	A	A						①株式会社旭イノベーション、②株式会社楽フードサービス、③パードランドカフェ、	
					2事業所	166%							①旭イノベーション株式会社、②きたなか荘弁当、		
					3事業所	266%							①旭イノベーション株式会社、②きたなか荘弁当、③フィッシャーマン純		
売上額/者	上間	古謝	5万円	1者	3者合計： 73万円 2者合計： 45万円	500%	A	A	①10月27日(金)～29日(日) 沖縄の産業まつりありんく市 ②11月22日(水)～27日(月) 阪神百貨店北中城物産展					①株式会社旭イノベーション、②株式会社楽フードサービス、③パードランドカフェ、	
②商談会参加事業者数	上間	古謝	2者	2事業所	1事業所	50%	A	A		物産公社				①アーサの安里	
					2事業所	150%							②株式会社旭イノベーションきたなか荘弁当		
					1事業所	200%							③ブタロウ		
成約件数/者	上間	古謝	1者	1事業所	1者	100%	A	A	①10月27日(金) 守礼の門プログラム ②11月22日(水) 守礼の門プログラムライブスタイル商談会	物産公社				①株式会社旭イノベーションきたなか荘弁当 ③ブタロウ	
③SNS活用事業	上間	古謝	5者		3者/5者	60%	C	C	10月27日(金)～29日(日) 沖縄の産業まつりありんく市 10月27日(金)～29日(日) 沖縄の産業まつりありんく市					①コージビザ ②中部宝石加工所 ③SUN-MIYU	
売上額/者	上間	古謝	10%	1者10%	1者10%	100%	A	C						①コージビザ ②中部宝石加工所 ③SUN-MIYU	
④ECサイト利用事業者数	上間	古謝	5者	5者	1者/5者	20%	D	A						SUN-MIYU	
売上増加率/者	上間	古謝	10%	1者10%	1者10%	100%	A	D						SUN-MIYU	
⑤ネットショップの開設者数	上間	古謝	2者	2者	0者	0%	D	C							
売上増加率/者	上間	古謝	10%	1者10%	0者	0%	D	D							
<b>II. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組</b>															
<b>1. 事業の成果、評価及び見直しの実施</b>															
①事業評価委員会の設置、開催	上間	古謝	2回	10月・3月開催	2回		A	A					7月25日(火)	3月22日(金)	役員、法定経営指導員、中小企業診断士等の外部有識者等交差開催 事業の実施状況、成果評価、PDCAサイクルを重視、商工会HPへ掲載
②事業評価委員会の開催、結果公表	上間	古謝	2回	10月・3月開催	2回		A	A					7月25日(火)	3月22日(金)	
<b>2. 経営指導員等の資質向上等</b>															
①国、県や支援機関及び沖縄県商工会連合会の研修への参加	上間	古謝	—						経営指導員研修(6月)	経営指導員特別1(8月)	経営指導員特別1(10月)	経営指導員特別1(12月)	経営指導員特別1(10月)	経営指導員特別1(12月)	指導員は積極的に研修に参加する 補助員、記帳専任はスタッフ研修に参加
②沖縄県商工会連合会スーパーバイザーの活用	上間	古謝							5者巡回	5者巡回、エキスパート2件	3者巡回、エキスパート2件	3者巡回エキスパート1件	3者巡回	3者巡回	支援策の情報収集や専門家とのマッチング能力の向上と組織全体の向上
③職員間の定期ミーティングの開催	上間	古謝	週1回報告							2週1回開催	2週1回開催	2週1回開催	2週1回開催	2週1回開催	週1回職員ミーティングで情報共有、必要に応じて勉強会、IT、ツール、引出
④支援ノウハウ習得の実務	上間	古謝								中小機精(8月事業承継)					よろず地域連携フォーラム(3月)
⑤データベース化	上間	古謝								カルテ入力	カルテ入力	カルテ入力	カルテ入力	カルテ入力	機関システム、経営支援システムデータを把握、ノウハウ蓄積し組織内共有
<b>III. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウの情報交換に関する取組</b>															
<b>1. 他支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換</b>															
①中部地区問題・課題発掘意見交換会(座談会)への参加	上間	古謝	年1回		0回	0%	E	B						今年度開催無し	各市町村の地域需要動向や支援事例 支援ノウハウ、情報交換し活用
②沖縄振興開発公庫事務連絡会議への参加	上間	古謝	年2回		1回	50%	C	B	7月26日(水) 2名参加					事業とがらひ交流	中部地区商工会地区の経済動向、小規模事業者の現状や課題を把握
<b>IV. 地域経済の活性化に資する取組に関する取組</b>															
<b>1. 地域経済活性化に資する取組</b>															
①異業種交流会の開催	上間	古謝	年1回	マッチング支援、人脈ネットワーク構築	3回	300%	A	A	4月商業部会総会 24名 7月商業部会意見交換会 40名		10月ありんく市マイクログラスツアー商業部会主催 13名	1月商工会員による新年会開催 19名		村内工商業者や関係機関等に案内し 商品開発や販路開拓、新事業展開	

1. 北中城村商工会の目標

- 小規模事業者への「伴走型」の支援体制を構築し、小規模事業者の事業の持続的発展を推進する。
- 地域の課題を踏まえ、行政をはじめ村内関連団体、金融機関、専門家と連携を強化し、小規模事業者(個々)の活性化と地域全体の活性化にもつながる支援を行い、地域全体を底上げする上で、意欲があり可能性のある小規模事業者の活動及び支援事業を徹底的に支援する。
- 経営指導員の責務は、重要であることから沖縄県商工会連合会をはじめ関係機関と連携したOJT、OFF-JTを実施するとともに研修会やセミナーへの積極的な参加・派遣を実施する。

2. 事業の評価

<評価基準> 以下基準に基づき、評価をしています。

- A：目標を達成することができた(達成率100%以上)  
 B：目標を概ね達成することができた(達成率80～99%)  
 C：目標を半分程度達成することができた(達成率30～79%)  
 D：目標をほとんど達成することができなかった(達成率30%未満)  
 E：未実施

3 経営発達支援計画

の概要(スキーム図)

